

## 令和3年度第3回宇都宮市民大学運営協議会

日 時 令和3年11月22日(月)  
午後3時30分～4時30分  
会 場 教育委員室(市役所13階)

### 次 第

#### 1 開 会

#### 2 議 題

- (1) 令和3年度宇都宮市民大学後期講座の実施状況について . . . . .資料1
- (2) 令和3年度宇都宮市民大学公開講座について . . . . .資料2
- (3) 令和4年度宇都宮市民大学Vスタッフ企画講座の決定について . . .資料3

#### 3 そ の 他

#### 4 閉 会

## 宇都宮市民大学運営協議会委員名簿

任期：宇都宮市民大学運営協議会運営要領第4条の規定による期間  
(令和2年9月1日～令和4年8月31日)

令和3年7月7日現在

No.	氏名	所属団体等役職
1	柴田 慎司 <small>しばた しんじ</small>	帝京大学 宇都宮キャンパス
2	江田 壮一 <small>えだ そういち</small>	宇都宮短期大学 事務局長
○	丸山 純一 <small>まるやま じゅんいち</small>	宇都宮市民大学講座企画運営選考委員 文星芸術大学 副学長
◎	島田 繁雄 <small>しまだ しげお</small>	宇都宮メディア・アーツ専門学校 校長
5	川島 育郎 <small>かわしま やすお</small>	株式会社栃木放送 報道制作局長
6	阿部 ゆり <small>あべ</small>	株式会社下野新聞社 編集局総務部長
◇	野中 正知 <small>のなか まさとも</small>	公益財団法人 とちぎ未来づくり財団 事務局長
◇	赤羽 幸雄 <small>あかばね ゆきお</small>	とちぎボランティアNPOセンターぽ・ぽ・ら センター長
9	細川 みち子 <small>ほそかわ</small>	宇都宮市生涯学習センター運営審議会 委員 【新委員】
10	大山 眞一 <small>おおやま しんいち</small>	宇都宮市講座企画・運営ボランティアスタッフ

◎ 会長      ○ 副会長      ◇ 監事

# 令和4年度宇都宮市民大学後期講座の実施状況について

資料1

今年度は、実施会場の事情により例年より1ヵ月早い8月に募集開始、9/6（月）～10/28（木）の期間で実施を予定。講座数は、令和2年度前期に中止となった1講座が追加となり全7講座となった。

8月の緊急事態宣言の発出に伴い、開講を1週延期することとし、受講生には決定通知で変更の内容を通知した。

再度、緊急事態宣言の延長により、2度目の変更を行い10月開講となった。これに伴い、実施回数を減らしての実施となったことから、減回数分の受講料の返金を行った。

No.	【講座コース】 講座名 (開講数)	講師	開催期間	(募集定員) [応募者数] 受講決定数
1	【郷土を愛する「宇都宮学」コース】【R2前期】 宇都宮を流れる鬼怒川の昔と今 ～鬼怒川物語～ (全7回⇒4回)	宇都宮市文化財保護審議委員会 委員 大嶽 浩良 氏	10/5～ 10/26	(30) [59] 47 【抽選】
2	【郷土を愛する「宇都宮学」コース】 わざわい来るな ～とちぎの災害にまつわる風習・信仰～ (全7回⇒4回)	栃木県立博物館 名誉館長 柏村 祐司 氏	10/1～ 10/29	(30) [40] 34
3	【今を読み解く現代社会コース】 おとな世代の「こころ」と人間関係 (全7回⇒5回)	一般社団法人とちぎ市民協働研究会 代表理事 廣瀬 隆人 宇都宮共和大学 子ども生活学部 教授 杉本 太平 教授 土沢 薫 教授 月橋 春美	10/7～ 11/4	(30) [41] 34
4	【今を読み解く現代社会コース】 〔帝京大学 宇都宮キャンパス連携講座〕 帝京大学で学ぼう！ 最先端研究紹介セミナー (会場：帝京大学 宇都宮キャンパス) (全6回)	帝京大学 宇都宮キャンパス 航空宇宙工学科 教授 米田 洋 准教授 河村 政昭 情報電子工学科 教授 蓮田 裕一 教授 小川 充洋 機械・精密システム工学科 准教授 大野 威徳 准教授 黒沢 良夫	10/1～ 11/19	(30) [37] 31
5	【暮らしを彩る教養コース】 どうやって生まれた？動物たちのスゴ技 ～生き物たちの進化と サバイバル戦略を謎解く～ (全7回⇒5回)	元気象庁気象研究所 研究部長 緑川 貴	10/4～ 11/1	(30) [38] 31
6	【暮らしを彩る教養コース】 ここが変わる！日本の縄文時代 ～8,000年前の日本にすでに豊かな 物質文化と精神文化が存在していた～ (全7回⇒5回)	公益財団法人 とちぎ未来づくり財団 埋蔵文化財センター 主任 後藤 信祐 元副所長 芹澤 清八 大田原市なす風土記の丘湯津上資料館 館長 上野 修一	10/4～ 11/1	(30) [61] 49 【抽選】
7	【暮らしを彩る教養コース】 鬼先生の間探検講座 ～文化人類学の目で 人類最大の謎に迫ってみよう～ (全7回⇒4回)	江戸川大学 名誉教授 斗鬼 正一	10/5～ 10/26	(30) [55] 39
合 計			(募集定員) [応募者数] 受講決定数	(180) [331] 265



## 令和3年度宇都宮市民大学公開講座について

受講者の学習意欲の高揚や市民大学の更なる周知を図るため、著名な講師による「公開講座」を年1回開催する。

- (1) 日 時 令和4年2月19日(土)  
 開場 13:00  
 開演 13:30～  
 (16:00 終了予定)

- (2) 会 場 宇都宮市文化会館小ホール

- (3) 定 員 先着250名

- (4) 受講料 1,000円  
 ※19歳以下無料

- (5) 内 容 ①コラボレーション企画・ミニ講演(13:40～14:00)  
 テーマ 超小型人工衛星 TeikyoSat-4 (おおるり) の挑戦 (仮)  
 講 師 河村 政昭氏 (帝京大学理工学部航空宇宙工学科准教授)  
 概 要 11月9日打ち上げに成功した超小型人工衛星 TeikyoSat-4 (おおるり) に関する講話や展示。

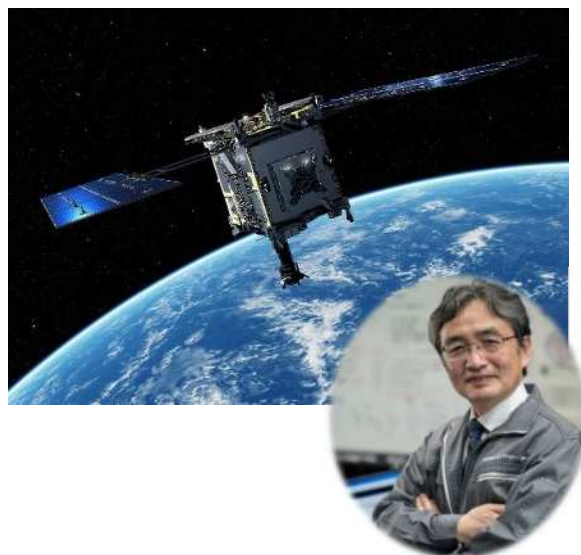
②メイン講演(14:10～15:40)

- テーマ はやぶさ・はやぶさ2の挑戦(仮)  
 講 師 吉川 真氏 (はやぶさ2ミッションマネージャ)  
 概 要 いくつもの世界初を達成した「はやぶさ」「はやぶさ2」成功の裏側には、どんな挑戦記があったのか。  
 「はやぶさ」ではプロジェクトサイエンティスト、「はやぶさ2」ではミッションマネージャとしてご活躍した、栃木県出身の吉川氏から、プロジェクトの概要や、これからの宇宙科学の展望について学ぶ。

- (6) その他 ・ 新型コロナウイルス感染症の情勢を見極めつつ、今後、公開講座開催の可否や開催方法等を判断する。

(7) 今後のスケジュール

- |         |                         |
|---------|-------------------------|
| 令和3年12月 | 広報うつのみや等にて周知・募集         |
| 令和4年 1月 | 受講決定通知発送 ⇒ 受講料納付後チケット発送 |
| 2月19日   | 公開講座開催                  |





## 令和4年度宇都宮市民大学Vスタッフ企画講座の決定について

### 1 宇都宮市民大学講座企画運営選考委員会の開催状況

- (1) 開催日 令和3年11月4日(木)
- (2) 場所 人材かがやきセンター研修室
- (3) 審査方法 企画者によるプレゼンテーションの審査
- (4) 応募数 13講座
- (5) 選考数 9講座(3コース)

#### 【参考】

コース	内 容
<b>I 郷土を愛する 「宇都宮学」コース</b>	地域の歴史や文化、産業、自然、民俗など地域の特質を学び、郷土「宇都宮」に誇りや愛着をもつための講座
<b>II 今を読み解く 現代社会コース</b>	個人や社会を取り巻く環境がめまぐるしく変化する現代社会において、より賢く快適に暮らしていくため、社会の流れを読み解き、暮らしや地域コミュニティに活かしていく知恵を学ぶ講座
<b>III 暮らしを彩る 文化・教養コース</b>	芸術・文学・科学のほか、先進技術など広範で学術的なテーマから深い教養を身に付け、潤いのある生活を送るための講座

### 2 選考結果

コース別選定状況は別紙「令和3年度宇都宮市民大学講座企画選考委員会選考結果一覧表」のとおり。

# 令和3年度宇都宮市民大学講座企画選考委員会選考結果一覧表

(令和3年度実施 講座企画・運営ボランティアスタッフ企画運営専門講座 9講座)

コース	番号	講座名	講座の概要	時期	企画者	得点	全体順位	委員コメント
I 「宇都宮を愛する郷土を愛する」	1	宇都宮のシンボル「二荒山神社」 ～由来・歴史と宇都宮氏～	二荒山神社の由来、歴史、大和政権との関わり、及び神社の格式、祭礼、行事、そして神社を支えた氏子町民達などを二荒山神社の成り立ちから今日まで様々な困難な出来事を宇都宮市民と共に解決し、栄え続けた歴史を学ぶ講座。	前期	中八連	188	3	・宇都宮のシンボルである二荒山神社を中心に講座をつくったのは興味深い。 ・もっと現代の二荒山神社に惹きつけて関心を高める工夫が必要だと思う。
	2	宇都宮城下の寺社を探る ～中世宇都宮の都市景観～	「下野国誌」に宇都宮城下はどのように紹介されたか、明治維新の神仏分離を経て廃寺になった寺院はどのような寺院だったか、本多正純の城下町建設以来寺院はどこにあったのかを通して中世宇都宮の寺院について考える講座。	前期	ともしび	182	9	・多数の寺院を取り上げているが、有力寺院に絞るようにすると学習効果が高いのではないかと。 ・本多正純の時代は近世ではないか？ ・寺院の方から話を聞く機会があっても良いのでは。
	3	太平記と南北朝の謎！ ～戦乱を招いた後醍醐天皇と足利尊氏の理想～	鎌倉幕府が滅びて、御醍醐天皇が始めた南朝、光厳上皇・光明天皇の北朝と二つの政権が存在する時代に、足利尊氏をはじめ、宇都宮・小山・那須氏など栃木県とゆかりの深い多くの武将たちが活躍した激動の60年間を読み解く講座。	後期	宙(そら)	185	4	・鎌倉末期-南北朝の時代の流れに沿って宇都宮との関係もふまえており、良い構成を感じる。 ・宇都宮氏との関わりテーマに期待したい。 ・南北朝時代を知ることが、どう現代に繋がるかがみえてこない。
II 現代社会を読み解く	1	新しいデジタル化の流れを学ぶ！ ～IT敗戦 巻き返しへ、日本にデジタル庁が発足する。～	令和3年9月1日、日本にデジタル庁が発足した。日本のデジタル化の遅れは深刻で、世界との格差が広がっている。『デジタル敗戦』とも言える状態から脱却できるかに注目が集まる。AI関連の新しい流れを学ぶ講座。	前期	宙(そら)	185	4	・技術やその仕組みの紹介だけではなく、その実用化や生活への影響なども取り上げた方が良いと思う。 ・なぜ「敗戦」となったのか。デジタル化が遅れた背景などもレクチャーしてもらえると良い。
	2	今から考える未来の世界 ～より良い環境を作る為に、今、私達に出来る事とは。～	地球環境問題・温暖化・汚染・生物種の激減等に対応するための新しい動物性たんぱく質の開発や、食料問題解決に向けた遺伝子組み換えからゲノム編集や、私達の出来る地球にやさしいエコ生活などを学ぶ講座。	前期	宙(そら)	183	7	・市民が環境問題を「自分事」として理解し、生活の中で何か行動できるようなきっかけになるような内容であったほしい。 ・時代の流れとしては環境問題からSDGsがキーワードと変わっており、内容が10年ほど遅れている印象を受けた。
	3	あなたの住んでいる地盤・地形は大丈夫ですか ～防災に役立つミニ知識～	毎年のおきる自然災害を、受け身ではなく自分の問題として考え、地球・自然環境から、特に地形・地盤中心に理解し、家族観・隣近所とのコミュニケーションでも情報を共有できるよう、日頃からの備えについて学ぶ講座。	後期	ともしび	170	11	・土砂災害も多く発生している時代であり、防災意識の向上に役立つものだと思う。 ・ニーズの高い内容だが、ハザードマップ以上に住んでいる地盤・地形の危険性をどこまで知らせるか難しいテーマである。
III 暮らしを彩る文化・教養	1	仏像の魅力を探る ～鎌倉御家人の信仰と造仏～	平安時代末期、南部では奈良仏師を中心に「古典」と「写実」を基盤とした新たな仏像の様式が現れ、運慶、快慶を中心とする慶派仏師により鎌倉新様式として結実する。「鎌倉殿の十三人」放映に合わせ御家人とその信仰について学ぶ講座。	後期	ともしび	192	1	・コロナ禍で生きづらさを感じる時代になり、仏像を学ぶことで市民の救いになるといいと思う。 ・仏像の見方を2回ほど行うなど、もう少し仏像に特化してもよいのではないかと。
	2	「渤海」という国を知っていますか？	中国東北地方(698～926年)に存在した渤海国。日本から外交使節が渡る一方、渤海からも来日しており菅原道真らがもてなすなど高いレベルの友好関係があった歴史は思いのほか知られていないことから未知のことを学ぶ講座。	前期	ともしび	145	13	・個人的には興味があるが、認知度が低いと思われるので、市民ニーズがあるのかどうか心配である。 ・研究が少ないのは謎が多いからではなく、研究意義や価値がない場合もあるので留意が必要では。
	3	聖徳太子の「素顔」虚像か？実像か？ ～聖徳太子の正体とは、何者か？～	誰もが知る古代史最大の偉人聖徳太子(574～622年)は今年1400年遠忌を迎える。17条憲法、冠位12階の制定、遣隋使派遣等本当に聖徳太子一人の実績なのか、時代と共に変化する、聖徳太子の姿を検証する講座。	後期	宙(そら)	153	12	・個人的にはおもしろそうですが、何を伝えたいのかという意図がわかりづらい。 ・史実ではないと考えられることを、市民大学講座で話すのは問題があるのではないかと。
	4	栃木の魅力！大地からの贈り物 ～日本列島の地質構造から見る、栃木県の大いなる大地～	関東平野は東西・南北共に100kmを超える日本最大の平野である3つのプレートがせめぎ合う境界に隣接することから複雑な応力を受ける環境にある。土地に繋がる古代からの恵みを知ることにより、より一層の郷土愛が生まれる講座とする。	前期	宙(そら)	175	10	・県内各地の自然恩恵ストーリーは、魅力ある企画だと思う。歴史を知ることで郷土愛に繋がるのでは。 ・関東ローム層は栃木県が畑作を盛んにさせている要因である。温泉以外の視点も盛り込んでどうか。
	5	再入門！！ たのしい科学 ～予想して実験で確かめる～	現代物理の基礎となる「力学」「科学」「電磁気学」を中心とした、身近な問題から始まって、その本質をわかりやすく目の前で実験を行い、解き明かして、自分の頭で考える楽しさや面白さを体験し科学を学び楽しむ講座。	後期	みやの塾	183	7	・仮説実験授業というスタイルは、受講生に興味を持たせる良い工夫だと思う。 ・理科の実験の適した会場で行うと効果がより上がるのではないかと。再度行うのであれば、更におもしろい内容が欲しい。
	6	「古今和歌集」「新古今和歌集」の世界 ～和歌から学ぶ日本の伝統文化～	勅撰集の『古今和歌集』『新古今和歌集』を楽しむための入門編。成立過程や歌集としての構造を解説や、代表的な歌人の歌を鑑賞じっくり和歌を鑑賞することで、現代に連綿と引き継がれている日本の伝統文化を学び理解を深める講座。	前期	大山真一	184	6	・潤いのある人生を送るための根本となる人間の心にスポットを当てたものなので良い。 ・古今、新古今自体は著名であるが、それについて市民の方が理解しやすい講座になることを希望する。
	7	浮世絵の魅力を知る ～春信・写楽・歌麿・北斎・広重・国芳を極める～	春信、写楽、歌麿、北斎、広重、国芳という現在でもよく知られている6人の浮世絵師を取り上げ、その生涯や代表的な作品を学ぶとともにその作品が生まれた時代背景を知り、浮世絵や江戸時代の文化に対する理解や関心を深める講座。	後期	大山真一	192	1	・浮世絵に特化し、学芸員の方に解説いただくのは、良い手法と感じます。 ・馬頭美術館を持つ本県であり、浮世絵の魅力を知る良い機会だと思う。



## 「審査項目」と「審査基準」

(プレゼンテーション審査マニュアルより抜粋)

審査項目は、下表のとおりとする。

### 1 審査項目

(1)	社会ニーズ	社会の変化や要請，地域の特性や文化など，本市のまちづくりやコミュニティの発展，あるいは市民の郷土理解に資する社会的な視点やねらいが盛り込まれているか。
(2)	市民ニーズ	市民が求める高度で専門的な学習ニーズをとらえているか。
(3)	構成力	設定された講座のねらいに沿った各回の展開や組み立てがされているかなど，学習効果を高めるための工夫がされているか。
(4)	運営力	適切な講師の想定，事前準備や講座運営に対する考え方など，確実に講座を運営していくための体制が整っているか。 <u>ただし，企画応募条件において，講師の確保までは求めないこととしているため，想定講師の受諾については審査に加味しない。</u>
(5)	発展性	講座を契機とするネットワークの形成，学んだことを実践し，生かせる仕組みづくりや導入，リーダー養成に資するスキルの習得など，受講者の行動や考え方の変化を促す効果があるか。

### 2 審査基準

点数	審査基準
5	とても優れている
4	優れている
3	やや優れている
2	やや劣っている
1	劣っている

## 宇都宮市民大学講座企画運営選考委員会委員名簿

任期：宇都宮市民大学講座企画運営選考委員会運営要領第4条の規定による期間  
(令和2年9月1日～令和4年8月31日)

令和3年4月1日現在

No.	氏名	所属団体等役職
1	加藤 文雄 かとう たけお	宇都宮大学 総務部長(兼)広報・地域連携室長
2	須藤 泰志 すどう やすし	株式会社とちぎテレビ 役員待遇放送本部長
3	高田 玄 たかだ げん	栃木県教育委員会事務局 河内教育事務所 所長補佐兼ふれあい学習課長
4	長 茂男 ちよう しげお	株式会社エフエム栃木 常務取締役
◎ 5	丸山 純一 まるやま じゆんいち	宇都宮市民大学運営協議会委員 文星芸術大学 副学長
○ 6	山田 卓徳 やまだ たかのり	作新学院大学・作新学院大学女子短期大学部 事務局長
7	渡邊 瑛季 わたなべ えいき	宇都宮共和大学 都市経済研究センター 副センター長
8	秋山 黎明 あきやま としあき	宇都宮市教育委員会事務局 生涯学習課 課長
9	松本 邦夫 まつもと くにお	宇都宮市教育委員会 中央生涯学習センター 所長
10	塚田 哲夫 つかだ てつお	宇都宮市教育委員会事務局 会計年度任用職員 人材かがやきセンター支援業務

(No1～7：五十音順)

◎ 委員長 ○ 副委員長

応募企画曜日別開催希望一覧

※開催期間（曜日・時間を含む）は、企画者の第一希望

前 期 【大学連携】宇都宮短期大学					
実施専門講座数6講座（内Vスタッフ企画運営5講座） <b>選考数5</b>					
	月	火	木	金	土
午前	【Ⅰ 宇都宮学】 太平記と南北朝の謎！ （宙）	【Ⅰ 宇都宮学】 宇都宮城下の寺社を探る （ともしび）		【Ⅱ 現代社会】 今から考える未来の世界 （宙）	【Ⅱ 現代社会】 新しいデジタル化の流れを学ぶ！ （宙）
午後	【Ⅲ 教養】 「古今和歌集」「新古今和歌集」の世界 （大山真一）	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>■宇都宮短期大学連携講座（予定）</p> <p>タイトル：未定</p> <p>実施日：未定</p> </div>			
夜間					
後 期 【大学連携】宇都宮大学					
実施専門講座数6講座（内Vスタッフ企画運営4講座，事務局企画1講座） <b>選考数4</b>					
	月	火	木	金	土
午前			【Ⅲ 教養】 仏像の魅力を探る （ともしび）	【Ⅰ 宇都宮学】 宇都宮のシンボル「二荒山神社」 （中八連）	【Ⅲ 教養】 再入門！ たのしい科学 （みやの塾）
午後	【Ⅲ 教養】 浮世絵の魅力を知る （大山真一）	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>■宇都宮大学連携講座（予定）</p> <p>タイトル：未定</p> <p>実施日：未定</p> <p>■事務局企画（令和3年度実施 リクエスト講座）</p> </div>			
夜間					